

知られざる

無脊椎動物

海生

企画展

2024
3.12(火)
6.16(日)

国立科学博物館 (東京・上野公園)
National Museum of Nature and Science (Ueno Park, Tokyo)
日本館1階企画展示室および中央ホール

の世界

Special Exhibition

Marine Invertebrates
-The Unknown Wonderful World-

開館時間 | 9時～17時

※4月27日(土)～5月6日(月)は19時まで ※入館は各閉館時刻の30分前まで

休館日 | 月曜日(月曜日が祝日の場合は火曜日)

※ただし3月25日(月)、4月1日(月)・30日(火)、6月10日(月)は開館

入館料 | 一般・大学生630円(団体510円)

※常設展示入館料のみでご覧いただけます ※団体は20名以上 ※高校生以下および65歳以上は無料

主催 : 国立科学博物館
特別賛助協力 : 船の科学館「海の学び ミュージアムサポート」
特別協力 : 公益財団法人水産無脊椎動物研究所
協力 : 東京大学大学院理学系研究科附属臨海実験所
長崎大学薬学部
ミュージアムパーク茨城県自然博物館

お問い合わせ

TEL
050-5541-8600 (ハローダイヤル)
FAX
03-5814-9898
<https://www.kahaku.go.jp/>

船の科学館
海の学び ミュージアムサポート
Supported by 日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION

海と日本
PROJECT

国立科学博物館
National Museum of Nature and Science

知られざる

Special Exhibition Marine Invertebrates -The Unknown Wonderful World-

企画展

海生無脊椎動物の世界

海には“背骨を持たない”動物(無脊椎動物)の多様な世界が広がっています。しかし、これまでこれらの動物は、一般的な認知度が低く、中心的に紹介されることもありませんでした。そこで本展では、興味深い形態や生態、そして、人の暮らしとの関わり合いなどの紹介を通して、これら海生無脊椎動物の多様な世界の魅力に迫ります。

第1章

多様な動物の世界

CHAPTER_01

現世の動物(後生動物)は34の門に分類されています。このなかには、身近な動物に加えて、微小なのに非常に複雑な形態をした動物や、臓器が何も無い動物、さらには「動かない動物」など私たちの想像を超える不思議な動物がたくさんいます。そんな動物の不思議で多様な世界を、進化の道筋(=系統樹)とともに紹介します。

第2章

不思議な海生無脊椎動物の形や生態

CHAPTER_02

無脊椎動物とされる動物33門のうち、海にすむ種がいるのは31門になります。その中の18門は、属する種がすべて海で生活しています。つまり、生命誕生の場でもある海は、多様な動物門が出現することのできた環境なのでしょう。ここでは、陸上では見ることができない海にすむ多様な無脊椎動物の興味深い世界をのぞいてみることにします。

第3章

人とのかかわり

CHAPTER_03

一般的にはあまり認識されていませんが、人の暮らしにも多くの海生無脊椎動物が関わっています。あるものは食料として、あるものは宝石として、あるものは日用品として、人に利用されています。一方で、寄生虫や食材の汚損生物、侵略的な外来生物として、人の暮らしに悪影響を与えるものも知られています。

第4章

海生無脊椎動物を理解する意義

CHAPTER_04

本展では、海には“背骨を持たない”動物(無脊椎動物)の多様な世界が広がっていることをいくつかの窓を通してのぞいてみました。その締めくくりとして、海生無脊椎動物にも絶滅に瀕している種がいること、博物館の標本の存在意義、そして研究の現状について紹介します。

アクセス

- JR
「上野駅」公園口から徒歩5分
- 東京メトロ銀座線・日比谷線
「上野駅」7番出口から徒歩10分
- 京成電鉄
「京成上野駅」正面口から徒歩10分

※館内に駐車場および駐輪場はございません

お問い合わせ

〒110-8718 東京都台東区上野公園 7-20
TEL : 050-5541-8600 (ハローダイヤル)
FAX : 03-5814-9898

<https://www.kahaku.go.jp/>

※詳細はホームページをご覧ください。

